総務分科会　会議記録

1	期日	令和３年12月27日（金） 午前10時42分　開会 午前10時55分　閉会
2	場所	第１委員会室
3	出席委員	委員長　村岡　峰男 副委員長　松井　正志 委員　浅田　徹、太田　智博、 小森　弘詞、田原　宏二、 前田　敦司
4	欠席委員	なし
5	説明員	（別紙のとおり）
6	傍聴議員	なし
7	事務局職員	主幹兼議事係長　佐伯勝巳
8	会議に付した事件	（別紙のとおり）

総務分科会長　村岡　峰男

総 務 分 科 会 次 第

2021年12月27日（月）　：　～
第１委員会室

１　開会

２　分科会長あいさつ

３　協議事項
（1）分担案件の審査について
第177号議案　令和３年度豊岡市一般会計補正予算（第16号）

（2）意見・要望のまとめについて

４　その他

５　閉会

2021年度　豊岡市議会総務委員会名簿

2021年12月27日（月）

【総務委員】

委　　員　　長	村岡　峰男
副　委　員　長	松井　正志
委　　員	浅田　　徹　　太田　智博 小森　弘詞　　田原　宏二 前田　敦司

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	熊毛 好弘
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 （行財政改革担当） 兼公共施設マネジメント推進室長	正本 一郎
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	小野 弘順
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 （行財政改革担当） 兼総務部情報推進課参事	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
財政課参事 （学校跡地利活用担当）	久保川 伸幸
防災監	宮田　　索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長（会計管理者）	成田 寿道
総務部次長 兼ジェンダーギャップ対策室長	上田　　篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事 （文書法制担当）	宮代 将樹
ジェンダーギャップ 対策室参事	岸本 京子
人事課長	小川 琢郎
情報推進課長	中奥　　実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	若森 和歌子
市民生活部	
税務課長	宮﨑 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
地域振興課長	大石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	吉谷 洋司
消防本部次長 兼総務課長	井﨑 博之
消防本部参事 兼豊岡消防署長	川見 真司
予防課長	上田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

説明員計　　2名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長	佐伯 勝巳

議案審査　2名

計　　10名

午前１０時４２分開会

○分科会長（村岡　峰男）　ただいまから総務分科会を開会いたします。

先ほどのニュースで、大雪警報が解除になったようですが、この委員会には関係ありませんけどね、気持ちよく会議をしたいなと思います。

それでは、皆さんには、ＳｉｄｅＢｏｏｋｓ上のフォルダーでもう配信されてます。ありますね。

委員の皆さん並びに当局職員の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては要点を押さえ、簡潔明瞭に行っていただき、スムーズな議事進行にご協力を願いをしときます。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して課名と名字を名のってから行っていただきますようにお願いをしときます。

それでは、これより協議事項、分担案件の審査についてに入ります。

第１７７号議案、令和３年度豊岡市一般会計補正予算（第１６号）を議題といたします。

第１７７号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入予算補正についてであります。

当局の説明を求めます。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中　聖史）　それでは、議案書の３１ページをご覧ください。第１７７号議案、令和３年度豊岡市一般会計補正予算（第１６号）でございます。

本案につきましては、先ほど議場でもございましたが、去る１２月２０日、国会で、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策といたしまして、補正予算が可決されたところでございます。これを受けまして、これらの経済対策に対応するため、今回の１６号補正ということになります。

繰り返しになるところがございますが、子育て世帯への臨時特別給付金、住民税非課税世帯等への臨時特別給付金、それからＧＩＧＡスクール構想、学校施設の整備、小・中学校、放課後児童クラブ、子育てセンターにおける感染症対策というようなことでなっております。

歳入歳出それぞれ１９億７，９７５万１，０００円を追加して、総額を５３０億９，１６６万７，０００円とするものでございます。当委員会が所管いたします歳出はございません。

財源といたしましては、４０ページ、４１ページをご覧ください。国庫支出金、県支出金、それから市債のほか、一般財源としましては、繰越金を７９８万９，０００円計上しております。この補正後で、繰越金の留保額は約２億円になるということでございます。

説明は以上でございます。

○分科会長（村岡　峰男）　説明は終わりました。

質疑はありませんか。

はい、どうぞ、松井さん。

○委員（松井　正志）　直接の担当ではないんで、もし分かれば教えてほしいんですけども、住民税非課税世帯が１万１，０００世帯見込んであるんですけども、全市の世帯数から考えると３分の１ぐらいだと思うんです、これね。非常に多いように感じるんですけども、それは、このようなもので適切かどうかというのを知りたいんですけど、税務課長でないとちょっと分かりにくいかも分かりませんけども、もし分かったら教えていただきたいんですし、さらに、これ１万１，０００世帯というのが、今年これであれば、去年はどうだったか、その前はどうだったか、傾向が分かれば教えてほしいなという気がするんですけども。

○分科会長（村岡　峰男）　分かりますか。

畑中課長。

○財政課長（畑中　聖史）　私も個人的には１万１，０００世帯は多いなという感想がございますけれども、申し訳ありません、過去の近年の数値も把握しておりませんし、なぜ、このぐらいの数字になるかというのも正直把握しておりません。

ただ、お年寄りの方ですとか、そういった方ばかりなのかなというふうには思っておりましたが、ちょっと聞いた話では、扶養家族が多ければ非課税になってくるというようなこともございまして、なる

ほど、高齢者の年金だけの方ではないのかなというのは感じておるところでございます。ちょっと答えになっておりませんが、以上でございます。

○分科会長（村岡　峰男）　はい、松井さん。

○委員（松井　正志）　それはそうだと思うんですけども、それにしても全世帯の３分の１が住民税非課税世帯というのは非常に違和感というのか、寂しい町のように感じるなと思います。いわゆる収入というんか、そういう面が少ないなということがあるんで、いつかまた教えてください。

○分科会長（村岡　峰男）　また調べてください。

ほかの方はないですか。歳入だけなんでね。

はい、どうぞ、太田さん。

○委員（太田　智博）　これ、全般でもいいんですか。

○分科会長（村岡　峰男）　えっ。

○委員（太田　智博）　全般の質問でも。

○分科会長（村岡　峰男）　歳出。

○委員（松井　正志）　歳出がないんで、この委員会ではね。今みたいな質問の仕方になっちゃうんですけどね。

○委員（太田　智博）　もし分かればで。

○分科会長（村岡　峰男）　はい、どうぞ。

○委員（太田　智博）　学校施設の整備事業で、いいですか。

○分科会長（村岡　峰男）　まあまあ、答えられなんだら、答えられんし。

○委員（太田　智博）　もし分かればでいいんですけど、熱中症が小学生の子供さんで起きてから、文科省の指示で、小学校の教室に冷房が多分全部設置されてるというふうに認識でいます。

今回、八条小学校の空調の更新ということで、これは、たしか各教室ではなくて、職員室と保健室だったかな、だったいうふうな認識でおりますが、ほかの小学校も順次やっていきながら、この２０２２年度は、この八条小学校というだけの認識ということでいいのか、もし分かればで結構ですけど、教えていただきたいと思います。以上です。

○分科会長（村岡　峰男）　分かりますか。分かれば。

畑中課長。

○財政課長（畑中　聖史）　ちょっと間違ってる部分もあるかと思いますけども、今おっしゃいましたように、いわゆる普通教室には、小・中学校、エアコンが配備されております。一方で、暖房のほうなんですけども、ペレットストーブですとか、あと灯油のボイラーですとか、そういったものを使ってるところがまだたくさんございます。特に大規模小学校なんかでは、そういったエアコン以外の暖房器具がまだ多く設置されているということです。

ただ、この二重管理を続けていくということが非常に不効率というようなこともございまして、暖房のほうも、電気のエアコンのほうに切り替えていくというふうなことがございます。そのような中で、八条小学校のような大きな、児童数の多い学校などが、暖房等について、エアコンに替わっていくというような流れになっているというふうに認識しております。

ですので、重複するところがありますけども、冷暖房については、普通教室はできています。一部、特別教室、まだのところもございますけれども、順次やっていく必要があるところはやっていきます。暖房を電気以外のところも電気化していくために、予算を組んでいるというふうな流れだというふうにご理解いただけたらと思います。

○分科会長（村岡　峰男）　はい、どうぞ。

○委員（太田　智博）　そしたら、今、八条小学校の職員室と保健室、大体１，５００万円ぐらいのお金を使って、冷房専用から冷暖用に切り替えていくんですけど、ほかの小学校も、これ随時やっていくというような認識でおったらいいんですかね。

○分科会長（村岡　峰男）　どうですか。

畑中課長。

○財政課長（畑中　聖史）　もう既にできておるところもあります。使用頻度の少ない特別教室で、今後、恐らくどうするかっていうところが一部残っているというふうにご理解いただけたらいいのかなと思っております。

○委員（太田　智博）　ありがとうございました。

○分科会長（村岡　峰男）　あまり深く質問しないよ

うに。

○委員（松井　正志）　今日はあまり議題がないのでいいですけど、普通は所管が違うんで……。

○委員（太田　智博）　はい、そうですね。

○委員（松井　正志）　ここでやってしまっても答えにくい。

○委員（太田　智博）　範囲外だな思いながら、質問しました。

○分科会長（村岡　峰男）　歳入だけですので。

○委員（太田　智博）　はい、範囲外ですから。

○分科会長（村岡　峰男）　面白みがない議案質疑になりますので。

○委員（太田　智博）　申し訳ございません。分かってます。

○分科会長（村岡　峰男）　ほかの方、ありませんか。

どうぞ、浅田さん。

○委員（浅田　　徹）　農業施策で、産地生産基盤パワーアップ事業というふうなことで、収益性の向上事業ということで、これ、ＪＡに温湯消毒というふうなことがあります。この辺が悩ましいのが、本当にお米生産農家に対して、底上げになるのか、これ、施策そのもので、ＪＡ、企業ですけども、その考え方というんか、どうなんですかね。

○分科会長（村岡　峰男）　ここではちょっとな、なんぼなんでも、ちょっとそこまで言うと。

○委員（浅田　　徹）　いやいや、まあまあ、出すほうとして。

○分科会長（村岡　峰男）　出すのは国なんで。

○委員（浅田　　徹）　こういうとこは建設経済。悩ましいなとは、出すにしても、一お米農家生産者、市民だったらいいけど、企業にこれは、こういうのは。

○分科会長（村岡　峰男）　ちょいちょいあるな。

○委員（浅田　　徹）　あるんだ。

○分科会長（村岡　峰男）　うん。トンネルで。

○委員（浅田　　徹）　悩ましいなという感じが、ちょっと。

○分科会長（村岡　峰男）　分かれば。

どうぞ。

○財政課長（畑中　聖史）　この補助金につきましては、県の補助金の１０分の１０の補助金で、市としてはトンネルというふうなこともございまして、国県がどのように考えておられるかというところだと思うんですけれども、手が挙がって、こういった補助制度があって、それを市が経由して応募するというところでございますんで、ちょっとその辺、生産者にとってとかいうところまでは把握してないのが事実でございます。

○委員（浅田　　徹）　それも含め、随伴せないかんということですね。了解です。

○分科会長（村岡　峰男）　ほかになければ、いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　じゃあ、質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　ご異議なしと認めます。よって、第１７７号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分担されました案件の審査は終了しました。

ここで委員の皆さんと当局職員の皆さんから、何かありましたらご発言願います。何かありましたらどうぞ。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　それでは、当局の皆さん、ご苦労さまでした。ご退席いただいて結構です。お疲れさまでした。

これより３番の協議事項、２、意見・要望のまとめについてに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。

ここで分科会意見・要望として、予算決算委員会

に報告すべき内容について協議いただきたいと思います。

分科会として要望すべき意見はありませんか。ありませんね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　次に、予算決算委員会での分科会長報告についてですが、内容につきましては、正副分科会長に一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　ご異議なしと認め、そのように決定しました。

それでは、これよりその他に入ります。

委員の皆さんのほうから、何かあればお願いいたします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（村岡　峰男）　特にないようですので、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前１０時５５分閉会